

よかところ通信



2009年1月新年号

O2Farm【オーツーフーム】 大津勵志+耕太&愛梨
〒869-1501 熊本県阿蘇郡南阿蘇村両併 589
Tel&Fax : 0967-62-3730
E-mail: o2farm@aso.ne.jp
O2FarmWeb : www.aso.ne.jp/reisi
バックナンバーID = o2farm

旧年中は大変お世話になりました。本年もどうぞ O2 ファームとおあしす米をよろしくお願ひいたします！！



今年は何といってもウシ年。いつかはあか牛肉の産直を始めたいと願っているオーツーフームとしては、12年に1度のまたとないチャンス。ハードルはいくつもあります。どうかして試し販売くらいにはこぎつけたいと思っています。応援よろしくお願ひいたします。そのあか牛。昨年12月に競りがありました。2頭出荷したところ、全体的に低迷している中ではまあまあの値段がつきました。見学に行った子供たちは、真剣な表情でセリの様子を窺っていました。



ところで今年の仕事始めは、なんと母校でとなりました。私たち夫婦が卒業した慶応大学の湘南藤沢キャンパスにて、授業の一コマにゲストスピーカーとして呼ばれたのです。新年早々の、しかも1限目、ということで学生なんて全く来ないだろう！と勝手に予想していたのですが、なんと30名以上の出席があり、真面目な学生さんばかりでした。中には農家の長男もいたりして、抱いていた予想を良い意味で見事に裏切ってくれました。卒業して10年以上が経ったキャンパスの風景は昔とあまり変化がなく、ただただ懐かしい気持ちにもな

りましたが、同世代の研究者や後輩である学生たちの真剣な発言やまなざしに、あらためてこちらの身も引き締まる思いでした。

という仕事もあり、年末年始は愛梨の実家である東京で過ごしたのですが…。元旦から次男が発熱したかと思うと、あっという間に家族全員次々とダウン。とんだ年明けとなりました。私の両親にはうつらなかつたところを見ると、もしかして都会病？東京インフルエンザ？とうとう都会には住めない体になってしまいました！？（笑）

年末に、農林水産省で働く友人を訪ねました。讚太郎も初登庁。農業をしても、農林水産省を訪れることなどめったにありません。思わず正面玄関の前で記念撮影をしてみました（笑）。生産局と言う部署で働いていると言う友人ですが、食事はほとんどコンビニで、「コミュニケーション障害になりそう」というほど、庁舎にひきこもって仕事ばかりしているのだそうです。そんなんじゃ現場のニーズに即した農政は期待できないねえ、とお互い苦笑。若い彼らが健全な状態で働ける農水省であって欲しいと願って止みません。



東京で育った私ですが、離れてみるとその忙しさを痛感します。南阿蘇では、鉄道が通ると「ラッキー」と喜ぶ子供たち。1時間に1本くらいしか通りませんから。それが東京では色々な種類の、しかも10両もある電車が、数分おきにやってきます。「なんでこんなにたくさん来るんだろうねえ？」と長男（笑）。あんなにたくさん来ると言うのに、乗り過ぎすと「あ～、しまった…」と思うのが不思議ですよ。そうそう、電車の中でこんなポスターを発見。左下の写真のバックを阿蘇に、手前のカウボーイを上をの百笑にすれば、遜色ないポスターができるはず。今度こそっと差し替えてみようかしら！？ちなみに、右は我が家の年賀状です。



残念ながらこの通信には間に合いませんでしたが、もうじき「どんどや」があります。門松や注連縄を持ち寄って燃やし、その火で餅を焼いて食べ、一年の無病息災を祈る行事です。竹のはぜる音が谷間に響き、勢いよく燃え上がる炎の向こうには雪化粧をした阿蘇五岳が望めます。お年寄りが多い農村ではありますが、文字通り老若男女が集う今年初めての機会。どんどやで食べるお餅が一番おいしいように感じているのは私だけではないようです。どうぞ皆様におかれましても、今年1年が健康で、そして実りの多い1年でありますように！